

# Taizé

Pilgrimage of trust on earth



## 黙想と祈りの集い

～テゼ共同体の歌を用いて～

日時：毎月第1水曜日 19:00～20:00

2011年度 4/6, 5/11, 6/1, 7/6, 8/3, 9/7, 10/5, 11/2, 12/7, 1/4, 2/1, 3/7

場所：日本福音ルーテル箱崎教会礼拝堂

<http://www.jelc.or.jp/hakozaki>

お問い合わせは、お電話かメールで牧師の和田まで [wada@jelc.or.jp](mailto:wada@jelc.or.jp)

### 箱崎教会

- 福岡市営地下鉄箱崎線「箱崎九大前」駅下車、徒歩1分。
- JR鹿兒島本線「箱崎」駅下車、徒歩8分。

※関連施設「恵泉幼稚園」

〒812-0053 福岡市東区箱崎3-32-3  
☎ 092(641)5440

疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。  
休ませてあげよう。

(『聖書』マタイによる福音書 11 章 28 節)

## 黙想と祈りの集い - テゼ共同体の歌を用いて -

牧師 和田 憲明

3・11 東日本大震災発生から、日々心落ち着かずに過ごしておられる方々を覚えます。  
この度、ひと時でも共に沈黙の時をわかち合いたいと思い、ご案内申し上げます。

### 「テゼ」とは

日本福音ルーテル箱崎教会では毎月の第 1 水曜日、午後 7 時より礼拝堂で「黙想と祈りの集い」(テゼ共同体の歌を用いて)を行っています。約 1 時間、静かにロウソクを灯し、ギターの音色で短い賛美をくり返し、聖書のみ言葉を聴く、黙想の時です。

この会は通称「テゼ」と呼ばれますが、もともと 1940 年にブラザー・ロジェが、フランスの小村テゼで始めた男子修道会のことを指します。時は第二次世界大戦の最中、彼は苦悩する人々を助けるために日々祈りの時を過ごしていました。彼が居を構えた小村は、当時フランスを二分する境界線に近く、戦火を逃れてやって来る難民を迎え入れるにふさわしい場所でした。彼は初め難民の人たちに礼拝をすすめます。ところが他宗教を信じる人や無神論者にとって、礼拝に参加することにためらいがありました。それでも彼は、荒廃する世界へ向け、平和への想いを共に紡ぐことは出来ないかと考え、結果、沈黙の場、黙想の時として教会を開放したのです。やがて呼びかけに応じた人々が集い、共に座り始めました――

今日テゼ共同体は、25 ほどの国々から集まったプロテスタント教会の諸派やカトリック教会を出身とする約 100 人のブラザーたちから成り立っています。この共同体は、その存在そのものによって、いくつもの教派に分かれてしまったキリスト者や、分裂された人々の和解の印ともなっているのです。(参照『すべての人よ 主をたたえよ (テゼ共同体の歌)』編著者：テゼ共同体、発行所：サンパウロ)

日本においても、全国各地の教会やキリスト教主義学校を拠点に教派を越えて行なわれています。福岡においては、私たちの教会が毎月行っておりますので(第 1 水曜日が休日の場合は第 2 水曜日に振替)、この集いが、広く知られれば幸いです(<http://www.taize.fr/ja>)。

日曜日の主日礼拝に出るには何となく気が引けるといふ方、ちょっと家事を止めて、会社帰りに、あるいはただ何も考えずぼーっとしたい…などなど。「こんばんは。」「さようなら。」の挨拶もそこそこに、ただ礼拝堂の椅子に腰掛けてくださるだけで十分です。そしてご自由に、お帰りくださってもかまいません。手ぶらで、お気軽に教会へ来られませんか。このような時に、ほっと一息つく時間と空間をご用意し、お待ちしております。

疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。  
休ませてあげよう。



キリストの、お言葉通りに。